

高知県医師会ドクターバンク取組報告について

業務に従事している職員数	1名	
求人登録医療施設数 (各年度末での施設数)	令和4年度	11医療施設
	令和5年度	8医療施設
求人件数 (各年度末での求人件数)	令和4年度	22名
	令和5年度	19名
求職登録医師数 (各年度末での医師数)	令和4年度	4名
	令和5年度	4名
成立件数	令和4年度	0件
	令和5年度	0件
求人登録の必要書類等	求人票	
求職登録の必要書類等	求職票・医師免許証（写）	
登録医療施設及び 登録医師への登録更新 確認の頻度	<input checked="" type="checkbox"/> 年に1回 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 半年に1回 ・ <input type="checkbox"/>
セカンドキャリア※1支援の有無	<p>有</p> <p>「有」の場合の 業務運営について： <input type="checkbox"/> ドクターバンクと同様に運営 <input type="checkbox"/> ドクターバンクとは別に運営※2</p>	無
運営上の問題点等	厚生労働省および労働局への各種届出が煩雑であること	
	職業安定法および労働基準法に関する知識の習得が求められること	
	職業安定法の改正が頻繁であり、かつ複雑化していること	
	求人・求職者間の労働条件が合わず、面接に至ることができないこと	

※1 ここでの「セカンドキャリア」は公的病院及び診療所勤務の医師の定年後を意味します

※2 ドクターバンクとは登録方法が異なる場合や、HPを別に作成されている場合を意味します

令和6年11月4日（月・祝）
令和6年度女性医師支援・ドクターバンク連携 中国四国ブロック会議

女性医師支援の取り組みについて

一般社団法人高知県医師会

高知大学女性医師キャリア形成支援プログラム

受け入れ可能診療科

- ▶ 胃腸内科/肝・胆膵内科
- ▶ 内分泌・糖尿病内科/腎臓・糖尿病内科
- ▶ 血液内科
- ▶ 呼吸器・アレルギー内科
- ▶ 老年病・循環器内科
- ▶ 心神経内科
- ▶ 小児科
- ▶ 痞聴科
- ▶ 皮膚科
- ▶ 放射線検査科
- ▶ 放射線治療科
- ▶ 外科
- ▶ 心臓血管外科
- ▶ 脳神経外科
- ▶ 形成外科
- ▶ 頭頸部外科
- ▶ 女性人科
- ▶ 整形外科
- ▶ 眼科
- ▶ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- ▶ 脊髄外因
- ▶ 必要看科
- ▶ 造影口腔外科
- ▶ 痘瘍科
- ▶ 捷合診療部
- ▶ 検査部・輸血・細胞治療部
- ▶ PETセンター
- ▶ 痘瘍診療部

趣旨

近年医学部卒業生並びに医師免許取得者の全体にしめる割合が、ますます大きくなりつつある女性医師に対して、その豊かな医療の担い手である医師としてキャリア形成と、妊娠、出産といった女性特有の事項との両立を支援するため、遂に唯一のであった高知大学医学部附属病院における診療に従事する医師の受け入れ体制について参考し、その受け入れ制度について定めています。



受け入れ制度の概要

短時間勤務により、キャリアの継続・再開を希望する医師を受け入れるとき

短時間勤務を希望する医師は、国立大学法人高知大学非常勤職員就業規則（以下「就業規則」と表記）に定めるパートタイム職員（医員【指導医】）、医員【レジデント】として雇用し、1時間当たり給与1,400円を支給します。

勤務時間については1週間にきり3.6時間未満とし、本人の希望と受け入れ診療科との間で協議し、別に定める様式により担当部署へ雇用の申請をします。

そのほか、就業規則ならびに国立大学法人高知大学非常勤職員就業規則（以下「給与規則」と表記）に定めるとごろにあります。

本学は、給与規則に基づき申請に対して過勤手当を支給することができます。また命令者が雇用された者に時間外勤務を命じた場合、その勤務に応じて超過勤務手当を支給します。さらに、雇用された者が宿泊勤務を希望し、命令者がそれを命じた場合、本学は宿泊手当を支給します。

雇用された者は就業規則並びに関係法令に基づき、勤務時間に応じて、社会保険、雇用保険に加入します。

本制度により女性医師を受け入れた診療科は、そのキャリア形成について可能な限り支援を行うものとします。

次のページ後半 バージョンアップへ

高知大学医学部附属病院での女性医師支援

- 希望に合わせた育休日数の取得
► (1年たたずに復帰する医師も多い)
- 時短での復帰、未就学児がいる間は当直免除
- 時間内にカンファレンス、症例検討会、研究会などの時間を確保
- 時短の医師にも責任のある仕事を配分
► (やる気維持や本人の罪悪感の軽減のため)
- 育休中も外勤は行けるようにして給料と経験値の維持
コロナ以降は...
●オンライン医局会 ●wed講演会、学会のweb参加など

県医師会の取り組み

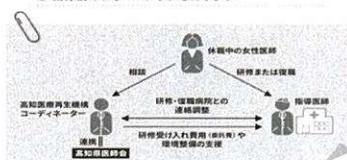
①医学部1年生への講義

将来医師として活躍する高知大学医学部1年生の皆さんに「男女共同参画」を軸とした「キャリア」「ワーカライフバランス」等について考える機会を持っていただくため、平成23年度より高知大学医学部のご協力をいただき、授業の一コマを利用した講義をおこなっています。

②自治体との連携

高知医療再生機構でのサポート体制

- 高知医療再生機構への相談料は無料
- 復帰するための研修先病院との調整
- オーダースイドの勤務パターンでの就労が可能
- 診療科目の選択肢が増え、臨床への復帰がスムーズ
- コーディネーターがサポート
- 就労後のフォローアップもあります



高知医療再生機構は、女性医師の復職を支援しています。サポートの中心は復職のための研修環境整備ですが、復職のためのあらゆる相談に可能な限り対応したいと考えています。復職には家族や職場の支援が一番ですが、高知医療再生機構のコーディネーターのサポートも、きっとあなたのチカラになれるはずです。お気軽にご相談ください。

一般社団法人
高知医療再生機構 TEL 088-822-9910 Mail info@kochi-mri.or.jp